

学 校 だ よ り



富士南小学校
学校評価号

令和7年2月21日

富士南小学校教育アンケート集計結果をお知らせします

お忙しい中、教育アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。今年度から、富士市内で小中一貫教育が本格実施されました。富士南中学校・富士第二小学校と連携しながら、9年間を見通した学習活動に取り組んでいます。こうした中、先日回答していただいたアンケートの結果がまとまりましたので紹介いたします。家庭と学校・地域が協力して、子供たちのよりよい成長に向けて努力していけますよう、今後とも、御支援と御協力をよろしくお願いします。

＜児童・保護者・教職員 共通項目＞						
A：とてもそう思う B：そう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない						
番号	質問事項		A	B	C	D
1	お子さんは、友達の良いところを見付けたり、困っている友達を助けたしている。	児童	58.6%	36.3%	3.7%	1.4%
		教職員	7.4%	92.6%	0.0%	0.0%
		保護者	42.7%	51.6%	4.7%	0.9%
2	お子さんは、学校で勉強している内容が分かっている。	児童	58.0%	34.7%	5.8%	1.5%
		教職員	3.7%	92.6%	3.7%	0.0%
		保護者	32.1%	52.4%	14.2%	1.4%
3	お子さんは、家庭でも読書をしている。（読書が好き）	児童	53.6%	27.9%	12.0%	6.5%
		教職員				
		保護者	21.5%	22.4%	32.7%	23.4%
4	お子さんは、友達や先生、地域の方々に自分から気持ちの良いあいさつができています。	児童	57.3%	34.4%	6.3%	2.0%
		教職員	3.7%	81.5%	14.8%	0.0%
		保護者	27.3%	47.6%	21.7%	3.4%
5	お子さんは、行事や係、委員会の仕事など、自分から進んで取り組んでいることがある。	児童	69.1%	25.5%	5.0%	0.4%
		教職員	22.2%	77.8%	0.0%	0.0%
		保護者	42.6%	47.9%	7.8%	1.7%
6	お子さんから、いじわるやいじめの話を聞かない。（友達に嫌がることをしない）	児童	63.3%	29.6%	5.5%	1.6%
		教職員	22.2%	77.8%	0.0%	0.0%
		保護者	36.9%	37.7%	18.5%	6.9%
7	お子さんは、緊急時に自分の命を守るために適切な判断と行動を行っている。	児童	74.8%	21.4%	2.6%	1.1%
		教職員	37.0%	55.6%	7.4%	0.0%
		保護者	21.5%	60.3%	16.0%	2.1%
8	学校は、ICT機器(タブレット)を授業で活用している。	児童	65.2%	30.3%	3.6%	0.9%
		教職員	48.1%	48.1%	0.0%	3.7%
		保護者	44.3%	50.1%	4.9%	0.8%
9	お子さんは、学校で勉強や運動など楽しく取り組んでいる。(学校は楽しい)	児童	64.5%	27.4%	5.7%	2.4%
		教職員				
		保護者	51.5%	42.4%	4.7%	1.4%
10	お子さんは、「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」が言える。	児童	78.1%	18.8%	2.1%	1.0%
		教職員				
		保護者	43.1%	48.2%	7.5%	1.2%
11	お子さんは、友達のことを大切に「さん」「くん」を付けて呼んでいる。	児童	59.1%	29.5%	8.3%	3.1%
		教職員				
		保護者	50.4%	38.0%	9.8%	1.8%
12	お子さんは、自分には良いところがあると感じている。（自分には良いところがあると思う）	児童	46.8%	35.5%	9.9%	7.8%
		教職員				
		保護者	33.7%	56.3%	9.3%	0.6%
13	だまって、時間いっぱいそうじをする。	児童	47.3%	41.9%	7.8%	3.0%
		教職員	22.2%	70.4%	7.4%	0.0%
		保護者				
14	体育の時間にめあてに向かって運動したり休み時間に進んで外で遊んだりしている。	児童	61.1%	26.8%	9.7%	2.4%
		教職員	18.5%	81.5%	0.0%	0.0%
		保護者				
15	算数の時間に2人の先生がいて、授業で勉強していることが分かりやすい。（3年生のみ回答）	児童	77.0%	16.0%	1.0%	6.0%
		教職員				
		保護者				

※回答には、無回答も含まれているので数値の合計が100%にならない場合があります。

まず、質問項目2「学校で学習している内容が分かっている」の質問

に、A「とてもそう思う」B「そう思う」と回答した子供は合わせて92.7%でした。昨年度の同様に9割を超える高い数値であり、今年度も引き続き、子供たちが学びを深めていることがうかがえます。5・6年生の教科担任制による深い教科指導の実施と、グループ学習や体験活動などを充実させることにより、本校の研修テーマ「学び合い 考え 表現する子」に迫ることができたと感じています。また、家庭での保護者の皆様による学習の丁寧な見届けにより、子供たちの学習に向かう姿勢が向上したと思います。こうした、学校と御家庭での連携が、質問項目9「学校は楽しい」の好意的回答率9割以上という高い数値につながっていると考えます。今後も、「楽しい」「分かる」授業を心掛け、南小の子供たちの学力の向上に努めていきます。

生活面では、質問項目4について、91.7%の子供たちが「友達や先生、地域の方々に自分から気持ちのよいあいさつができています」と答えました。昨年度に引き続き、

高い結果です。昨年度は、「とてもそう思う」と答えた割合が突出して高い印象でしたが、今年度は、「そう思う」の回答が増えています。これは、挨拶が日常的に浸透し、子供たちにとって「当たり前」になってきていると捉えることもできます。事実、地域の方より、「南小の子供の挨拶が気持ちがよい。」と言ってくれる機会も増えてきています。今年度の本校の重点目標は、昨年度に引き続き「あいさつがいっぱい えがおもいっぱい」です。自分から気持ちのよい挨拶のできる子供が増えれば、友達とも良好な関係をつくることができます。ただ大きな声を出して挨拶をすることがよ

いではなく、「小さな声でも相手の顔を見て微笑んだり、会釈をしたりと、相手に気持ちを伝えようとする意識が大切だ」ということが子供たちの間にも広がりました。挨拶が特別なことではなく、日常に溶け込んでいく様子は、とてもすばらしいことだと思います。

質問項目8について、95.5%の子供たちが「ICT機器を授業で活用している」と答えました。一昨年度93.3%、昨年度95.7%と、3年連続で9割を超え、直近2年間は95%以上です。すべての子供にタブレットが行き渡り、授業の中で様々なICT機器を活用する場面が日常的となりました。子供が積極的にこれらを活用するようになり、利用頻度も上がっていく中で、活用方法も多岐にわたってきています。今後は、使用する上で注意点やリテラシーの分野についても研修を深め、子供にとってよりよい授業環境の工夫を進めていきます。

先ほども触れましたが、質問項目9について、今年も91.9%の子供たちが「学校は楽しい」と感じていました。昨年度から引き続き、高い数値となっています。子供たちが、学校に来ることが「楽しい」と感じる事が一番うれしいことです。今後も子供たちが「楽しい」と感じられる学校づくりに引き続き励んでいきます。

<保護者独自質問項目>						
A：とてもそう思う B：そう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない						
	番号	質問事項	A	B	C	D
学校運営	16	安心して子供を任せられる学校である。	35.7%	59.2%	3.8%	1.2%
	17	学校便りや学年便り、保健便り、給食便りなどで、学校の様子がよく分かる。	28.5%	61.1%	9.0%	1.4%
	18	学校職員は、お子さんのことについて話しやすい雰囲気がある。	44.7%	52.8%	0.0%	2.5%
	19	学校は、確かな学力を付けるために、工夫して授業に取り組んでいる。	30.2%	59.7%	9.3%	0.8%
	20	学校のきまりは、適切である。	33.3%	59.2%	6.3%	1.2%
	21	学校は、子供の安全を確保する努力をしている。	43.1%	53.3%	2.4%	1.2%
	22	コミュニティ・スクール（地域とともにある学校）が、学校生活（授業）に生かされている。	22.9%	67.3%	8.7%	1.1%

学校運営に関しては、質問項目の全てにおいて、今年も9割近い高い評価をいただきました。その中でも、質問項目21「学校は、子どもの安全を確保する努力をしている」では、肯定的な評価が96.4%と、今年度も極めて高い結果となりました。本校では、「仲間づくり」「居場所づくり」「自己決定」を学校教育の基本に据え、教育活動に取り組んできました。教室が子供たちにとって、居心地のいい場所になるよう、担任は寄り添うことを心掛けていきます。また、担任以外の多くの教員も子供たちと関われるよう、教科担任や学年合同の授業、ききょう活動等の複数学年での活動など、子供たちが安心して、楽しく学校生活を送れるような支援が、結果に表れたと考えられます。けがや体調不良等の対応も、養護教諭が二人体制で行い、精神面・身体面共に、「子供の安全確保」を最優先に取り組んできました。こうした結果は、保護者の皆様からの御助言や御協力による部分がとても大きいです。質問項目16「安心して子供を任せられる学校である。」についても、94.9%と高い数値でした。これからも子供たちにとって、安心安全な学校づくりを、御家庭と協力しながら、行っていきます。

今年度、小中一貫教育の完全実施に伴い、本校は道徳の授業を研修の窓口として、学習活動を展開しています。今後も9年間を見通した「南地区の子供」の育成に努めていきます。これまで培ってきた伝統と、時代に即して改善が必要な活動を十分精査しながら、子供たちがよりよい学校生活を送っていけるよう教職員一同励んでいきたいと思ひます。保護者の皆様には、今後とも多くの面で御協力をいただくことがあるかと思ひますが、どうぞよろしくお願いいたします。

また、今年度は、授業参観や南小体育の日などで、子供たちが活動する姿を見ていただきました。次年度も、こうした機会を設定するとともに、参観日等に関わらず来校いただき、授業の様子を見ていただけたらと考えています。

南小体育の日に関しても、様々な御意見をいただきました。次年度は、日頃の体育科授業で積み上げた学習の成果を見ていただく機会としていきたいと考えています。こうした目的から、開催時期を10月の秋開催とし、授業での成果を発表できるような形態にしていきたいと思ひます。詳細は次年度に検討していきますが、御理解と御協力をお願いします。

令和7年度の富士南小学校の教育活動について

- ・令和7年度も、これまで培ってきた南小の子供たちの良いところを長期的な視点で育ていけるよう、富士南中学校や富士第二小学校と連携していく小中一貫教育を展開し、子供たちの笑顔が一杯になるように支えていきます。
- ・これまでに引き続き、地域とともにある学校の実現のため、学校運営協議会やPTAと連携し、CS（コミュニティ・スクール）の一層の推進を目指していきます。